

鐵と鋼 第十年 第一號

大正十三年一月二十五日發行

目次

銅、アルミニウム、ニッケルの三元系合金の研究 飯高一郎 一

高熱度測定に就て 藤田六郎 三四

商況 日本鐵鋼協會記事

◎蘭領の製鐵事業に就て ◎復興と製鐵の前途 ◎製鐵合同の急務 ◎製鐵合同促進 ◎關稅問題に就て ◎東北帝大金屬工學科新設 ◎漢治借款交渉 ◎大島製鐵所 建材製造計畫 ◎製鐵所大型物増産計畫 ◎製鐵所先物賣出發表 ◎本邦主要製鐵所 銑鐵産額 ◎亞鉛板の前途 ◎正當價格公表 ◎英國鐵鋼狀況 ◎英國鐵材輸出高 ◎英國商況 ◎鋼材前途 ◎鐵鋼市況 ◎大阪聯合講演會狀況 ◎米國の對日鐵類輸出高

抄録

二、耐火材料燃料及驗熱 ◎熔鐵爐に於ける種々の燃料の使用に就て ◎空氣に依る散炭の脫硫 ◎蒸汽に依る散炭の脫硫 三、銑鐵及鐵合金の製造 ◎不良鋼鑄物及鐵滓を原料とする熔鐵爐作業 四、鋼及鍊鐵の製造 ◎鍊鐵の新製法 五、鑄造作業 ◎巴里に開催せられたる鑄物關係者の會合 七、物理及化學的性質 ◎鋼に對するジルコニウムの影響 ◎X線に依る鋼鑄物の検査 ◎鐵材中に伴はるゝ各元素の固體鐵中に於ける擴散 ◎最大粒子成長に對する常溫作業度 ◎九五〇度の水素瓦斯中に於ける鐵と鐵炭化物との平衡 ◎鋼の溶解度に於けるニッケル及びクロムの影響 ◎新耐久磁石鋼 ◎軟鋼薄板に生ずる粗大なる結晶組織に就て 八、非鐵金屬及合金 ◎軸受用白色合金に及すニッケルの影響 ◎荷重の變化とブリネル硬度數 ◎硬度に關する研究 ◎單一の金屬結晶を作る事及其の性質 十一、雜 ◎カドミウム鋼 ◎ブリキより錫の回收に就て ◎クロム被覆鋼 ◎英國々立研究所に於ける冶金的研究 ◎シニープ氏金屬熔射法に就て

附錄

帝都復興用鋼材ニ關スル建議
鐵と鋼第九年總目次

“TETSU TO HAGANE”

THE JOURNAL OF THE IRON AND STEEL INSTITUTE OF JAPAN.

Vol. X. No. 1. January 25, 1924.

Papers:

“On the Ternary alloys of Copper, Nickel and Aluminium.” By Iehiro Iitaka, <i>Kōgakushi</i>	Page 1
“On the Measurement of High Temperatures.” By Rokuro Fujita, <i>Kōgakushi</i>	34
Iron and Steel Market Prices.	40
Proceeding of the Institute.	42
Miscellaneous.	47

Appendix.

General Index for 1923.

PUBLISHED AT THE INSTITUTE OFFICE.

Nihonkogio Club, No. 1, 2 St. Eiraku-cho, Kojimachi-ku,
TOKYO, JAPAN.